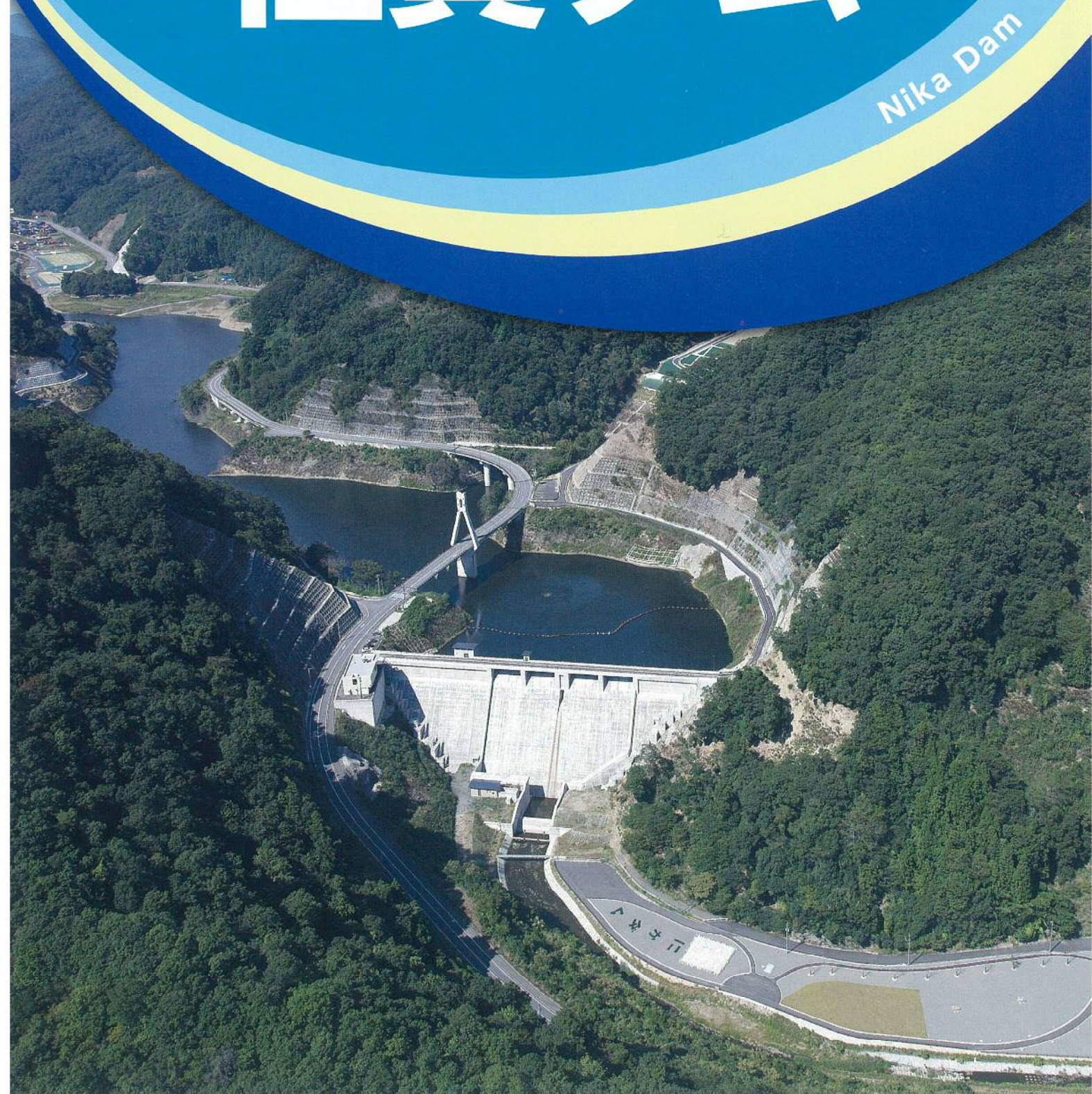


二級河川賀茂川水系賀茂川

# 仁賀ダム

Nika Dam





## 仁賀ダム流域の概要

仁賀ダムが建設される賀茂川は、広島県瀬戸内海沿岸部のほぼ中央に位置し、賀茂台地の洞山（標高544.6m）に、その源を発し、山間部で田万里川、葛子川に合流しながら瀬戸内海にそそぐ流域面積75.8km<sup>2</sup>、延長28.7kmの二級河川です。

賀茂川は、昭和21年より河川改修が行われてきましたが、昭和42年（浸水家屋1,241戸、浸水農地69.5ha、被害総額782百万円）、平成11年などの大雨により川があふれ、大きな浸水被害が発生しています。

また、沿岸地域の発展に伴い、被害総額は増加の傾向にあるため、抜本的な治水計画が望まれています。

一方、賀茂川は竹原市の農業用水として広く利用されていますが、昭和36年、昭和45年、昭和53年、平成6年の夏期には、深刻な水不足が発生しています。このため、ダムから水の補給を行い、既得取水の安定化、河川環境の保全等をはかる必要があります。



賀茂川洪水状況  
(平成11年6月)



昭和42年7月



藝南新聞  
(昭和42年7月16日付)



賀茂川洪水状況 (平成6年8月)



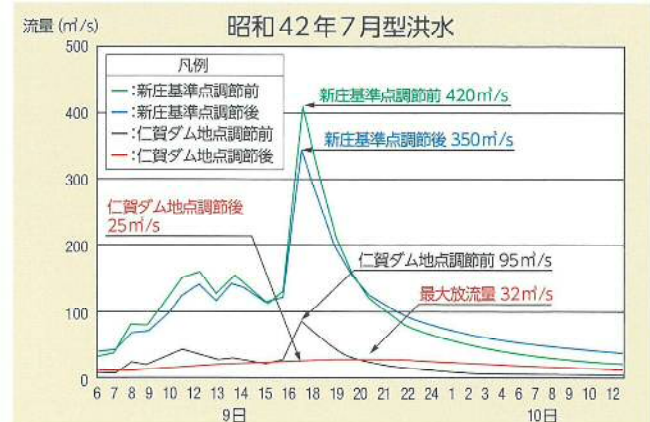
中国新聞  
(平成6年9月3日付  
中国新聞社提供)

## 事業の効果

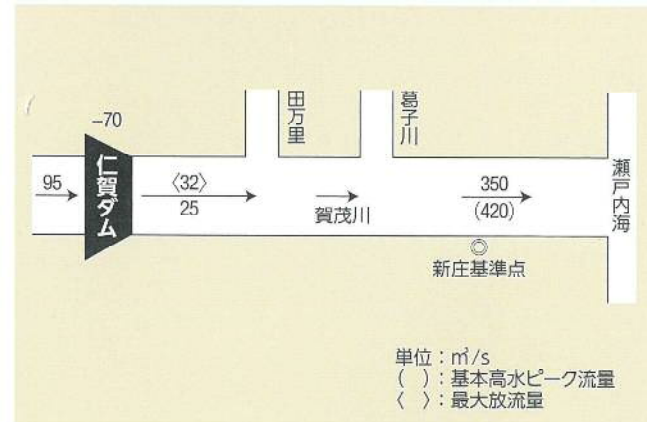
### 洪水調整

ダム地点の計画高水流量95m<sup>3</sup>/sのうち、70m<sup>3</sup>/sを仁賀ダムに貯めて洪水調整を行い、賀茂川下流部の水害を防ぎます。

### 洪水調節図



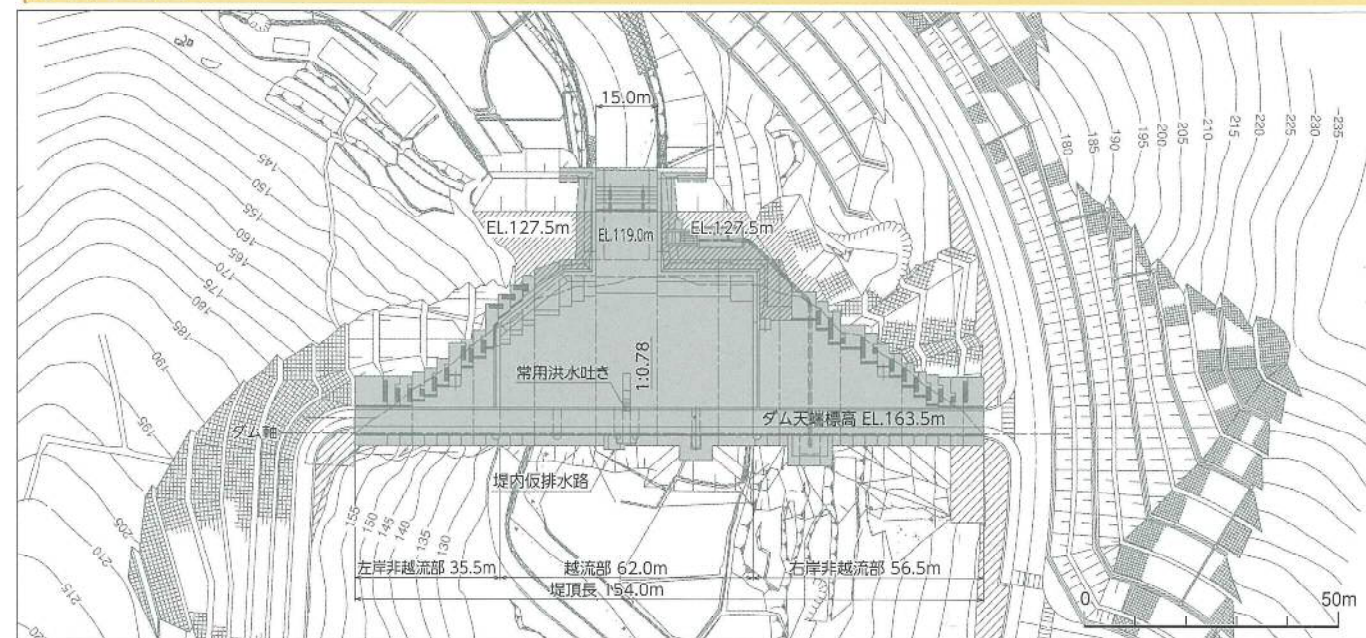
### 計画高水流量配分図



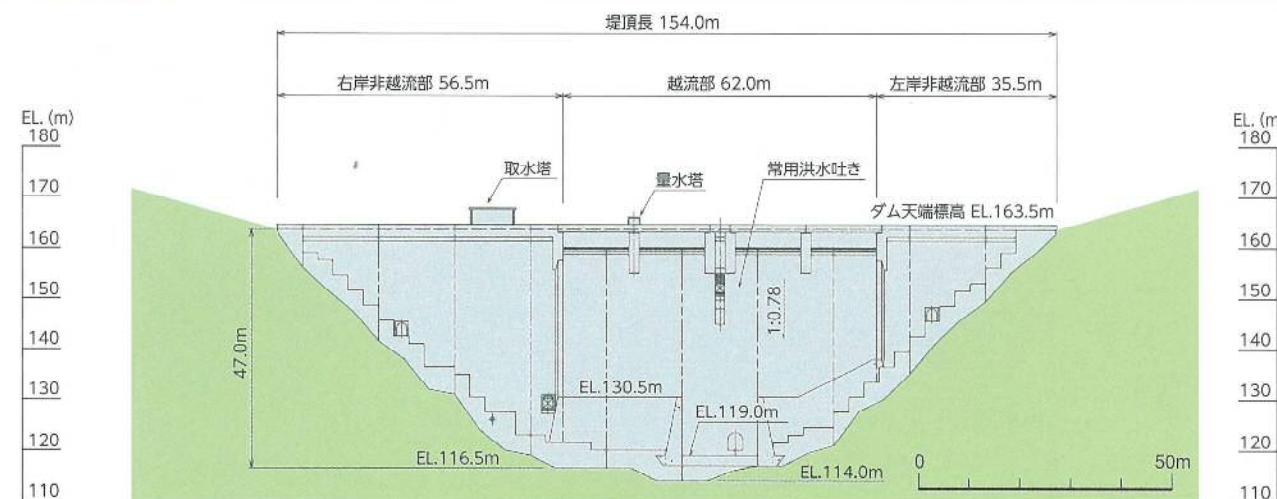
### 既得取水の安定化、河川環境の保全等

ダム下流の賀茂川沿川の景観や動植物の保護、流水の清潔の保持などによる維持流量と水利流量の両方が満足するようにダムから水を補給します。

## ダム平面図



## ダム下流面図



## 貯水池容量配分図 標準断面図



## ダム及び貯水池諸元

ダム・貯水池		放流設備	
河川名	二級河川賀茂川水系賀茂川	常用洪水吐き	高さ1.80m×幅1.80m×1門 オリフィスによる自然調節
位置	広島県竹原市仁賀町	非常用洪水吐き	高さ2.0m×幅1.30m×4門 クレスト自由越流
型式	重力式コンクリートダム	計画高水流量	95m <sup>3</sup> /s
堤高	47.0m	ダム設計洪水流量	300m <sup>3</sup> /s
堤頂長	154.0m	利水放流施設	ジェットフローゲート φ400mm, φ100mm 2条
堤体積	88,845m <sup>3</sup>		
ダム天端標高	EL.163.5m		
		集水面積	10.5km <sup>2</sup>
		浸水面積	0.21km <sup>2</sup>
		総貯水容量	2,710,000m <sup>3</sup>
		有効貯水容量	2,500,000m <sup>3</sup>
		常時満水位	EL.151.2m
		サーチャージ水位	EL.160.0m
		設計洪水位	EL.162.0m



# 平面図



凡例

ダム堤体	貯水池
付替県道	生活再建地
機能補償道路	

0 100 200 300 400 500m

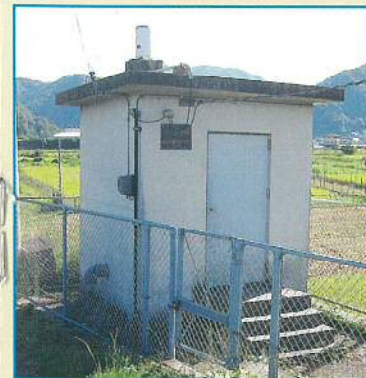
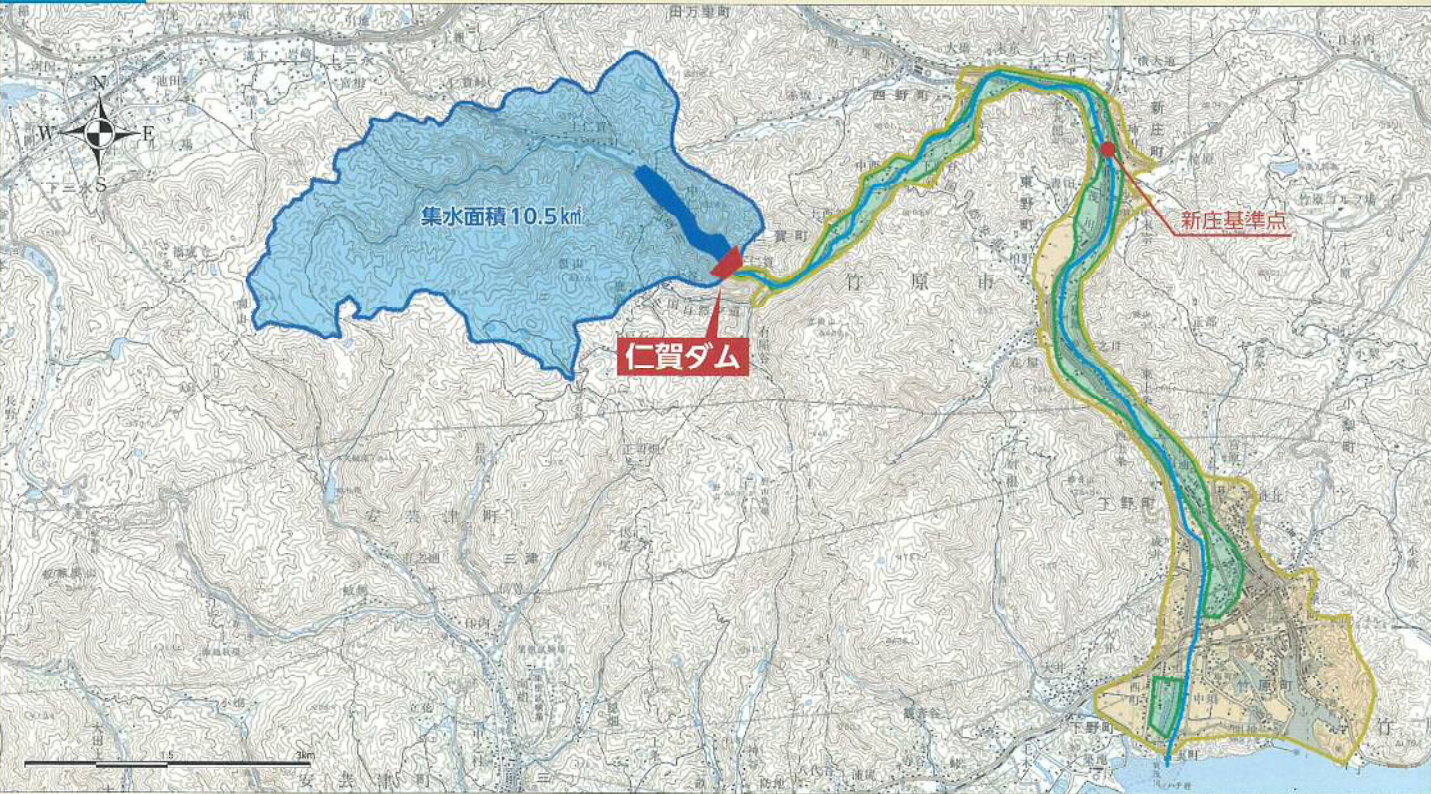


警報局



雨量計

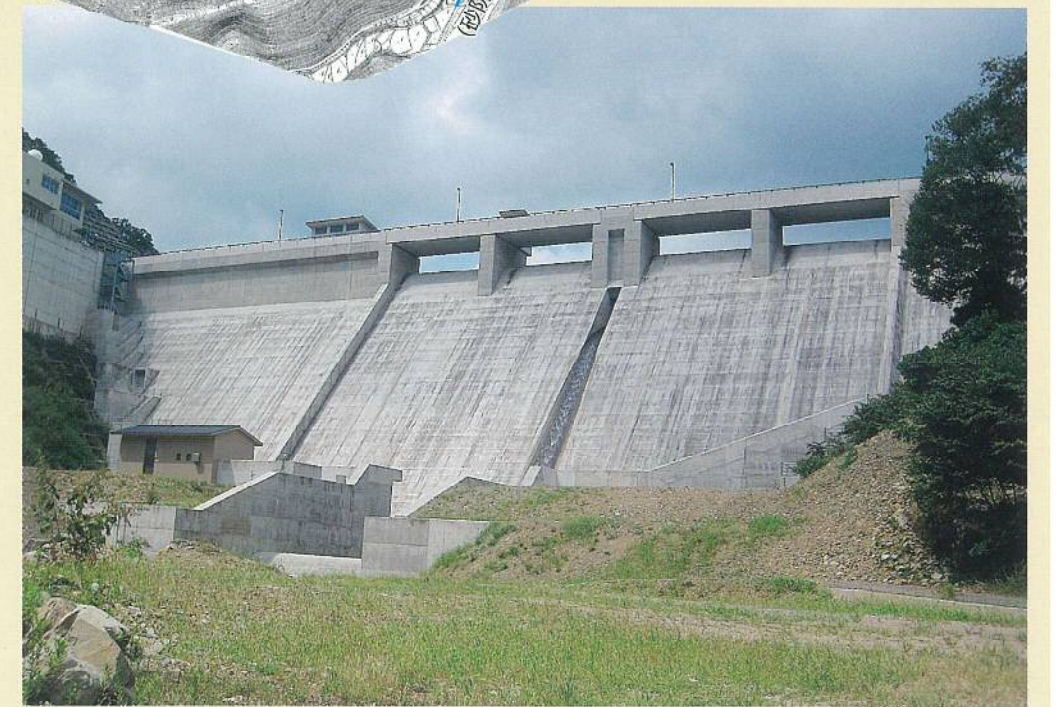
# 流域図



新庄水位観測局

凡例

集水区域
湛水区域
洪水防制区域
かんがい用水補給区域
基準点
ダム

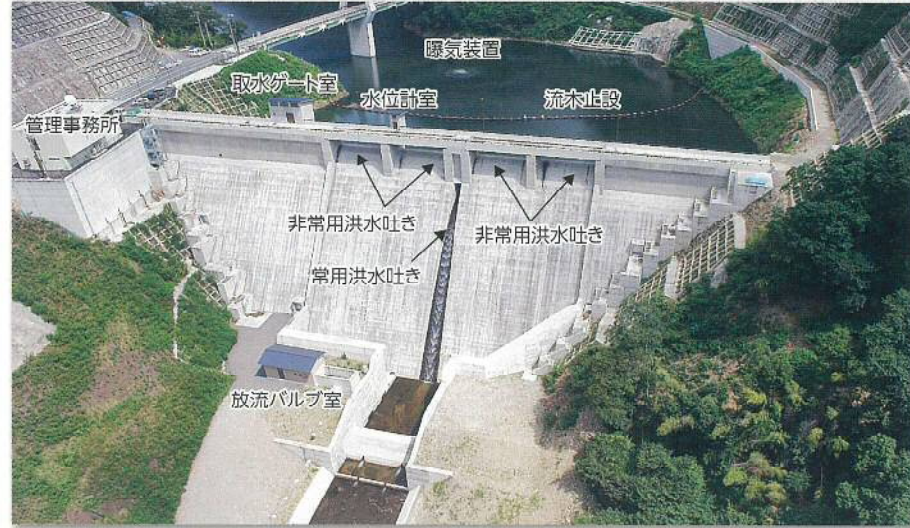


仁賀ダム

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平17 中規 第248号)



## ダム管理設備



管理事務所



操作室

## ダム・貯水池付属設備

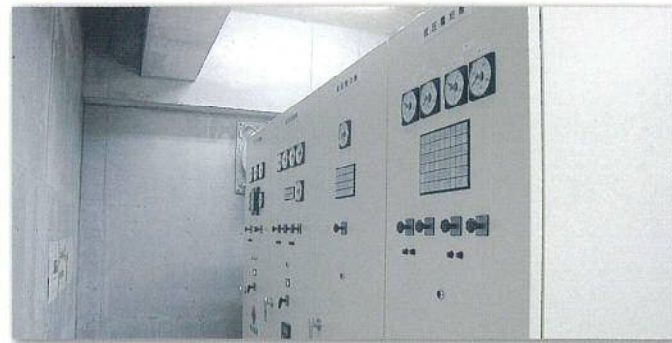


流木止設備



監査廊

## 電気設備



受電設備



予備発電設備

## 通信設備

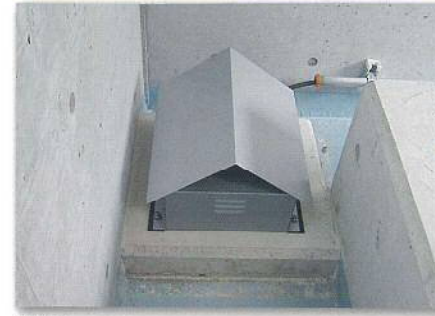


通信設備



多重無線アンテナ

## 観測・計測・ダム監視設備



地震計



基礎排水孔



水位計



気象観測装置



CCTVカメラ

## ダム管理設備一覧表

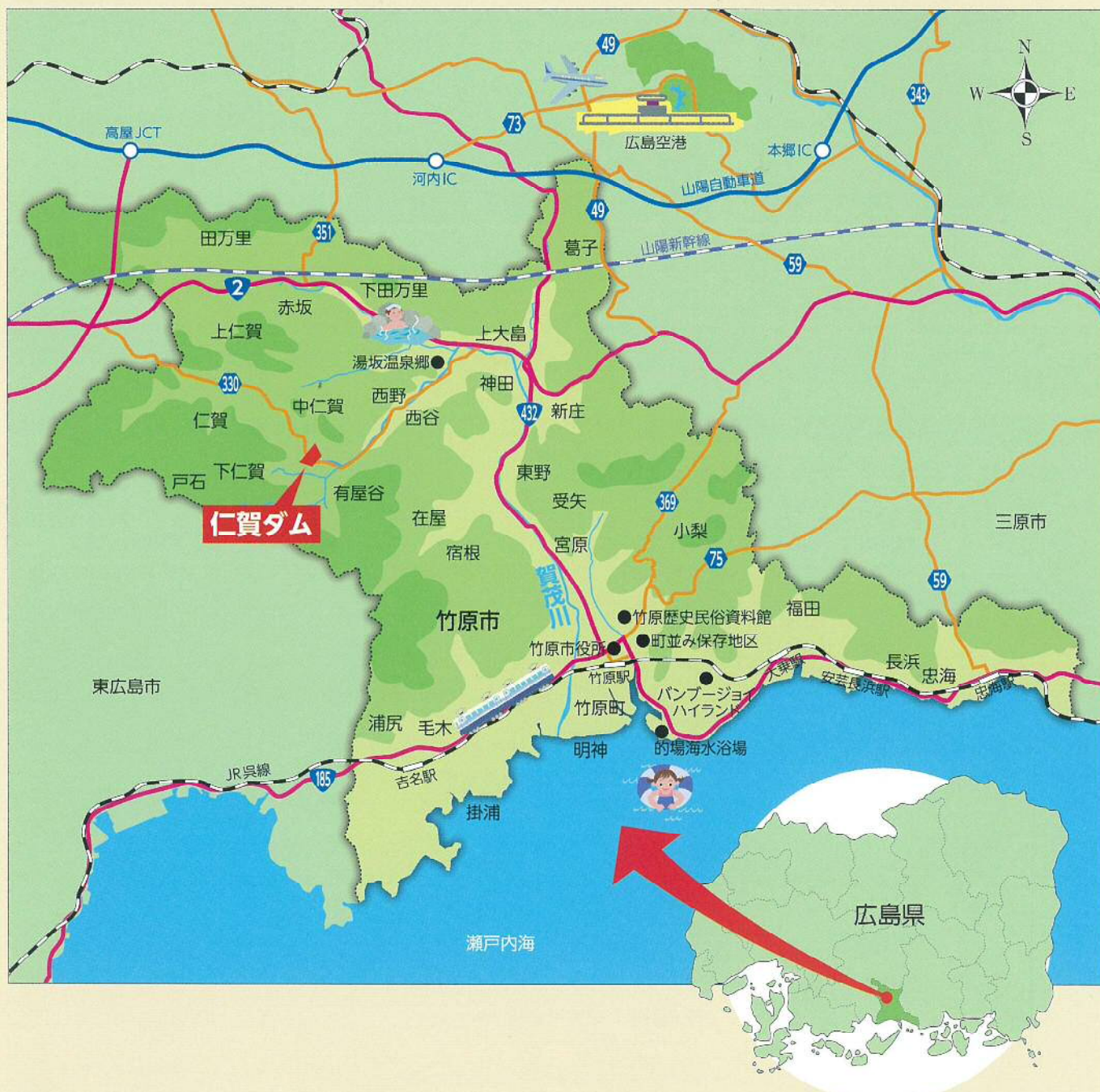
種別	名称	構造及び形状寸法	数量	設置場所
電気設備	受配電設備	6.6kV高圧受電、主変圧器100kVA、低圧動力盤、低圧電灯盤	1式	管理事務所 1F 電気室
	予備発電設備	ディーゼル発電機 61kVA 機関107kW(1800rpm)	1式	管理事務所 1F 電気室
通信設備	放流警報装置	水位観測局	1式	新庄水位観測所
	テレメータ	ダム警報局	1式	管理事務所屋上
	多重無線通信設備	スピーカ100W、サイレン0.75KW	1式	管理事務所 2F 操作室
	磨棚山中継局	6.5GHz帯、反射板設備	1式	呉市
観測・計測設備	貯水位観測設備	主：フロート式水研62型水位計 副：水晶圧力式水位計	1式	堤体部
	雨量観測設備	転倒樹雨量計	1式	管理事務所内敷地内
	気象観測装置	風向・風速、気温、湿度、気圧、貯水温	1式	管理事務所内敷地内
	揚圧力計	ブルドン管水圧計(基礎排水孔22箇所)	22個	堤体監査廊内
	漏水量計	三角堰、水晶式水位計	2台	堤体監査廊内
	地震計	フォースバランスサーボ型加速度センサー	2台	ダム天端・監査廊
ダム監視設備	ダム管理用制御処理設備	放流操作装置、情報入力提供装置、入出力装置、光ケーブル中継盤、表示装置	1式	管理事務所 2F 操作室 東広島地域事務所
	CCTV監視装置	CCTV制御装置、カメラ2台、モニター1台	1式	管理事務所 2F 操作室 東広島地域事務所
放流設備	常用洪水吐き	オリフィスH1.8m×B1.8m	1門	堤体部
	非常用洪水吐き	自由越流H2.0m×B52m越流幅(B=13m×4)	4門	堤体部
	選択取水ゲート	側壁ピア付円形多段式ゲート	1門	堤体部
	放流ゲート	JFG φ400、φ100	各1門	減勢工右岸 バルブ室
建物	管理事務所	鉄筋コンクリート造 総二階建 1F 208.55m <sup>2</sup> 、2F 224.83m <sup>2</sup>	433.38m <sup>2</sup>	竹原市仁賀町
ダム・貯水池付属設備	流木止設備	網場(横断式) 網場長=183m	1式	貯水池
船舶・車両	巡視船	和船(FRP製) 定員4名	1槽	管理事務所 1F 艇庫
	警報車	拡声器・無線装置付	1台	管理事務所 1F 車庫



## 事業経緯

年月	記事	年月	記事
昭和45年 4月	実施計画調査着手	平成 6年 4月	水源地域対策特別措置法による「水源地域整備計画」告示
平成 元年 4月	建設事業着手	平成 7年 3月	「生活再建地」工事完成
平成 3年 4月	仁賀ダム建設事業所開設 (竹原土木事務所内)	平成 7年 12月	損失補償基準調印
平成 4年 12月	「基本協定」および「用地調査に関する覚書」締結	平成18年 3月	付替道路 (県道) 完成
平成 5年 1月	水源地域対策特別措置法による「指定ダム」指定	平成18年 12月	ダム本体工事発注
平成 5年 2月	用地境界立会および物件調査着手	平成21年 10月	ダム本体コンクリート打設完了
平成 5年 12月	「生活再建地」工事着手	平成22年 11月	試験湛水開始
平成 6年 1月	付替道路 (県道) 工事着手	平成24年 2月	仁賀ダム運用開始
平成 6年 2月	水源地域対策特別措置法による「水源地域」指定		

## 周辺地図



広島県西部建設事務所東広島支所  
**仁賀ダム管理事務所**

〒725-0005 竹原市仁賀町1685-2  
 TEL (0846) 23-1337 FAX (0846) 29-0955